

第7回東日本クラブセブンズ2016 実施要項

1. 名称 第7回東日本クラブセブンズ2016
2. 主催 関東ラグビーフットボール協会
3. 主管 埼玉県ラグビーフットボール協会
4. 日程 2016年6月26日(日) 学生クラブの部
5. 場所 熊谷ラグビー場(26日;Bグラウンド)
6. 出場チーム 学生クラブ
7. 参加資格
2016年6月1日現在、各都道府県ラグビーフットボール協会にチーム登録されていること。
(各都道府県協会承認の選抜チーム等は除く)
8. 選手資格
(1)本大会の選手資格は、公益財団法人日本ラグビーフットボール協会「日本協会規約」及び、その他の施行細則に抵触しない者とする。また、以下の特則を設ける。
(2)選手は満18歳以上の男子とし、高等学校在学中(定時制を含む)の者の参加はできない。
(3)2016年6月1日付までに(公財)日本ラグビーフットボール協会へ「個人登録」を完了した者とする。
(4)他のチームとの二重登録はできない。(選抜チーム選手は除く)
(5)公益財団法人スポーツ安全協会または同等の「スポーツ安全保険」に加入していること。
(6)その他、選手資格に疑義がある場合には、関東ラグビーフットボール協会に於いて裁定する。
(7)各チームは選手兼任でない「競技委員」を帯同し、チームを引率し大会運営を協力する。
9. 競技規則
(1)2015年WR制定の「競技規則」<7人制競技規則>による。
(2)試合時間は7分ハーフ(ハーフタイム1分以内)とし、決勝戦のみ10分ハーフとする。
(3)同点の場合には以下の方法で上位進出権を決める。
①トライ数の多いチーム。②トライ数が同じ場合には、トライ後のゴール数の多いチーム。
③上記で決定できない場合には抽選による。
決勝戦については、5分以内の延長戦を実施し、それでも勝敗が決まらない場合には双方を優勝とする。
10. 罰則
本大会で生じた不規律については、大会実行委員会(関東協会クラブ委員会)、及び関東協会理事会において裁定する。
11. 費用
(1)大会参加料=20,000円
(2)試合中に発生した負傷等の医療費は、各チームの負担とする。
12. 出場手続きと問い合わせ先
上記出場チームは所定の出場申込書と選手登録用紙を作成し、6月1日(水)(必着)までに以下のあて先までメールにて送付する。なお、関東協会事務局では問い合わせに対応していないので、かならず下記担当者まで問い合わせしてください。

<関東協会クラブ委員会 東日本クラブセブンズ運営担当>

- ① 6月26日(日) 学生クラブの部の申込先
渥美 広敏(携帯090-3475-9501)
アドレス n189265@adk.jp

＜参加上の諸注意＞

1. 大会実施細則

- (1) 学生クラブの部は、12チームの表(チャンピオンシップ)－裏(コンソレーション)方式とする。(出場チーム数によって変更する場合がある。)
- (2) 事前に23名以内で選手登録を行なう。(当日の変更可)
- (3) 当日の試合ごとの登録選手は12名以内とし、その中から選手の交替／入替へは5名以内とする。(7人制競技規則による)
- (4) 選手の交替(負傷交替、入替え、出血の一時的交替)は、必ずチームの交替指示者から本部席の競技役員に告げ、レフリーの許可を得て入退出すること。
- (5) 各チーム初戦の30分前に、当日の登録選手全員(1～23番)のドレスチェックを行う。ドレスチェックを経た上で、選手は原則終日同一の背番号のジャージを着用する。
- (6) 出場選手全員は、統一されたジャージ、パンツ、ソックスを着用すること。
- (7) 各チームは二組以上のジャージ(1st、2nd)を用意すること。(ジャージごとの背番号の変更は可)
- (8) サポーター類を着用する場合にはパンツと同色の物を使用すること。但し、白・黒・紺色のアンダーパンツ、サポーター類は、いずれのパンツにも使用することが出来る。
- (9) ヘッドギア、ショルダーパットに色規制はないが、＜IRBマーク＞の付いたものを着用する。ドレスチェックは型番などではなく、IRBマークの有無だけで判断を行う。
- (10) ジャージの袖丈より長いアンダーウエアは、ジャージと同色または白・黒・紺色のものを着用する。
- (11) スパイク/固定式のスタッド(一体形成型ゴム底のもの)であれば、鋭い形状の部分や鋭く隆起している部分がない限り、イボ状又はブレードタイプのもの着用に認める。取り外し式スタッドの場合には、ブレードタイプの着用は認めない。アルミポイントが鋭く尖ったものは非常に危険の為必ず取り替えておくこと。
- (13) 大会実施細則は大会実行委員会に変更する場合がある。

2. ラグビーマナー

- (1) 以下の着こなし等に注意してください。
 - ・ ソックスはきちんと上げる。試合中ずり落ちないようにテープ等できちんと止める。
 - ・ パンツの上に出たジャージは、注意してパンツの中に入れる。
 - ・ ジャージのエリを内側へ折り込まない。
 - ・ ジャージのソデを極端にたくし上げたり、テープで止めたりしない。
 - ・ 試合会場への往復の身だしなみに気をつける。
- (2) タッチジャージ及びインゴールジャージはジャージ、パンツ、ソックス、スパイクを着用する。
- (3) 水係り、ボール係りはスタッフとして動きやすく、ふさわしい服装をする。

* 大会の諸注意事項、その他の連絡事項は、参加申し込みのあったチーム宛てに連絡します。

* 組み合わせは、参加チーム数によって変更する場合があります。